第6期 船橋市民活動サポートセンター運営協議会　団体支援部会作業スケジュール

		令和4年度										令和5年度	
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4 月	5 月
会議日程	部会開催日		**第１回(7/14)** **今年度検討課題の抽出**	**第2回(8/9)**	**第3回(9/8)**	**第4回(10/13)**	**第5回(11/10)**	**第6回(12/8)**	**第7回(1/12)**	**第8回(2/9)**	**第9回(3/9)**		
	運営協議会開催日	2022/6/23			(2022/9/22)			(2022/12/23)			(203/3/23)		
①市民大学との連携		9/4，9/11ボランティア学科マッチング会,19団体											
②プレゼンテイションのスキルアップ		10/6(講義編)、10/27(実践編）実施済											
③プロボノの調査、設立の検討		9/28影山氏と打合せ　10/24ふなボノ上原氏と打合せ、10/25他自治体の実施確認											
④参加団体の問題点等について情報の収集・検討		アンケート項目の設定　　アンケート項目決定　　2/1、アンケート実施予定											

「今回の検討課題」

①市民大学との連携

・来年度、修了生のメール等の情報を市民大学との供用を協議する。

②プレゼンテイションのスキルアップ

・来年度、スキルアップ講座を２回程度予定する。（講座内容等の検討）

③プロボノの調査、設立の検討

・企画書案基本骨子の作成・検討（目的、規約、運営、費用、事務局等）

・「ふなボノ」との打合せ日程等の提案

④参加団体の問題点等について情報の収集・検討

・他部門のアンケートとりまとめと説明

・アンケート集計方法の設定（紙媒体、メール、電子申請システム・Googleフォーム斉藤委員説明）

・アンケート調査実施日程の設定

「前回の検討結果」

1.市民大学との連携

・ボランティア養成学科以外のまちづくり学部３学科についてはボランティア体験をカリキュラムを組込むことは考えてない。

・ いきいき学部のくらしの教養学科では、「船橋を知る」等の単元であれば体験カリキュラムを組込む可能性はある。

・市民活動フェア案内チラシの配布は授業終了後等であれば可能。

・まちづくり学部の修了生に対するボランティア活動の実態調査は来年度を目標に行う予定である。
　追跡調査に於いて得られて修了生のメール等の情報は修了生の承認を得て市民協働課と供用できるようにする。

・生涯学習コーディネーター連絡協議会の学生募集イベントは市の予算での実施は考えていない。

2.プレゼンテーション能力スキルアップ

・プレゼンテーション講座にこだわらず、講義形式やディスカッション形式でのスキルアップ講座を来年度２回程度予定する。
　パワーポイント講座開催の希望もある。

3.参加団体の課題・問題点等の情報収集・検討

・他部門のアンケート希望を１１月に取りまとめ１２月の運営協議会において説明する。

・アンケートの集計方法は、メール(EXCEL形式)・電子申請システム・Googleフォーム、紙媒体等を収集率、集計の容易さを考慮して検討し発送は来年２月頃の予定。

・１２月の団体支援部会においてGoogleフォーム(アンケート)作成の説明を斎藤委員が行う、興味のある委員はPCを持参。

4.プロボノの調査、設立の検討

・部会としてのプロボノ運営形態は「ふなボノ」との連携することを前提とし、12月中に企画書案を作成し来年早々に
　「ふなボノ」との話し合いを行う。

・企画書案作成においては、各委員が「資料10:プロボノ実施検討表」に検討事項・問題点等を記載し、斎藤委員に連絡。

・設立の目的及び根拠についてはアンケート調査内容も考慮する。

5.その他　、市民活動フェアのスタッフ依頼

１月１３日、１４日、２月４日に開催される市民活動フェアのスタッフ依頼があり１１月末までに参加できる委員は、矢田係長にメールで連絡する。